

なごみ

2018.10
第139号

発行元：社会福祉法人 県央福祉会 横浜市中山みどり

園 226-0011 横浜市緑区中山町 395-2

Tel 045-931-8611 Fax 045-931-8626

発行責任者 熊井さとみ



野菜収穫



みどり園では、園庭や植木鉢を利用して季節に合った旬の野菜を育てています。これまで、ジャガイモやトマト、トウモロコシなど色んな野菜を収穫してきました。

収穫した野菜は、調理などの活動で有効活用しています。左の写真はインゲン豆を収穫したときの様子で、その後キャベツやウインナーと一緒に炒めて、美味しくいただきました。採れたてということもあり、火を通した後も、豆一粒一粒に張りがありました。

また、活動では使えない程の豊作だった場合は、園の玄関先で販売することもあります。もし見かけましたら新鮮な「みどり園印の野菜」を是非ご堪能下さい。



スイカ割り



毎年恒例となっている納涼企画「スイカ割り」…。今年も開催しましたー!!スイカを割るために、たくさんの人たちが協力してくれました。ありがとうございました!!

割ったスイカは、そのまま食べるのはもちろん、今回はジュースも作り、余すところなく使っていきます。今年のスイカはとても甘く、皆さん美味しいように食べていました。



活動室4の活動報告



活動室4では、毎週木曜日に季節に合った創作、書道の時間を設けています。8月から9月にかけては、季節は秋に移るということで、紅葉の森で顔を見せる動物の作品や、書道で「長月」「サンマ」「くり」等の季節をイメージさせる言葉を書きました。

集中して工程に取り組めることもあるってか、いつもより笑顔を多く見せる方もいて、心理的な充実感を持つ時間になっています。今後も利用者さん、職員が協力し合って、新たな作品を作り出していこうと思います！

(江藤直樹)



皆さんに、私たちみどり園の職員をもっと知っていただきたいと思っております！そこで、このページでは毎月1人の職員の自分の好きな時間「至福の時間」を紹介していきます！

私の好きな場所は、「沖縄の海中」です。物心がついた頃からとにかく青い色が大好きで、大人になってからはダイビングをして海の中に入るのが毎年の楽しみでした。特にジンベエザメやマンタが好きです。

子供が産まれてからは遠ざかってしまっていたので、娘を海好きにすべく今年も海に出かけたのですが、少し濡れただけで「怖い」と言って逃げられてしましました。まだまだ道のりは遠そうですが、いつかまた娘と一緒にシュノーケルから始めたいと思っています。



(佐藤良枝)

★10月の予定

- ・園外宿泊（伊豆方面）
B 日程 5(金)～6(土)
C 日程 19(金)～20(土)



編集後記

残暑も終わり、すっかり秋の気候となりましたね。気温が一気に下がり、身体が中々ついていけない部分もあると思いますが、皆さん体調に気をつけて『秋』を堪能していきましょう！！

さて、来月号の『なんてん』は満を持して、みどり園の一大イベントである『え〇が〇しゅ〇は〇』での様子をドドーンと紹介したいと思います。ご期待下さい。

(古谷健郎)